



## 「笑う門には福来たる」

明けましておめでとございます。本年もこのブログを通して、子どもたちの日々の様子をよりわかりやすく発信できるよう努めていきたいと思っておりますので、お付き合い頂けると幸いです。

今月は富田林で開催していただいた「吹奏楽部による演奏会」の様子をご紹介します。

子どもたちに普段なかなか聴く機会の少ない、楽器から奏でられる迫力ある音楽に触れてほしいという思いから、「富田林市立第二中学校」吹奏楽部の方々にコンサート開催を依頼し、昨年秋季ごろから顧問の先生方とその日程や曲目、場所等について打ち合わせを行ってきました。



打ち合わせの結果曲目は、「パイレーツ・オブ・カリビアン」「ウィーアー!!」(ワンピース)「おどるポンポコリン(ちびまるこちゃん)」の三曲を披露して頂くことに決定し、その時の子どもたちの様子によって、アンコールを入れることに決めました。

## 響かせよう、子どもたちの笑い声!!

当日は中学校の体育館にお招き頂き、緊張感のある雰囲気の中、演奏会がスタートしました。

目の前で繰り広げられる生の迫力ある演奏に驚き、皆その音楽の魅力に取り込まれるように集中して耳を傾けていました。

中には曲に合わせて、身体全体を使ってリズムを取りながら楽しんでいる児童もおり、曲の終わりに自然と子どもたちから「アンコール!!」の音が響きわたり、吹奏楽部の方々も驚いていました。



また演奏会のお礼として、きらりから何かお返しできることはないかと考え、子どもたちとも相談し、一人の児童の意見から参加者全員で「夢をかなえてドラえもん」を合唱することに決まり、コンサート当日の1か月ほど前から密かに練習を積み重ねてきました。

指揮者やドラえもんの発声を受け持つ担当者など、各々の役割も皆で考え、練習を積み重ねることに上



2023年1月

達していくのが目に見えてわかりましたが、その反面普段緊張から、人前に出ることを極端に嫌がる児童も多く、「当日は大丈夫かな…」と、職員の中には心配する声もありました。

そんな心配をよそに実際にその場面になり曲が流れると、皆練習以上の集中力を出し全力で歌い切り、まさに「みんなと一緒にチャレンジできる」が具現化された姿でした。年明け早々子どもたちの持っている力を改めて感じ取ることができた、とても有意義な一日となりました。

今回このような催しを開いて頂いた富田林市立第二中学校吹奏楽部の方々、及び顧問の先生方には、この場を借りて改めてお礼申し上げます。

大成功の演奏会から始まった幸先の良い1月。今年も年間通して、みんなのパワーをもっと引き出すことが出来るような活動を考え一緒に楽しみながら、ルーム内に笑い声を響かせて過ごしていきたいと思えます。

本年も「こどもデイサービスきらり」を何卒よろしくお願い致します。

